

京丹波町総合計画審議会
(創生戦略有識者会議)
評価と意見

(令和5年度戦略事業)

基本目標1 地域経済支援によるしごとづくり

(ア) 包括的創業支援の推進

事業名	地域資源活用型企業（起業家）誘致事業	担当課		【商工観光課】			
K P I	地域資源活用型起業数（地域資源活用型起業家・ベンチャービジネス）	目標	R2	R3	R4	R5	R6
			20件	22件	24件	26件	28件
細事業	企業訪問活動 金融機関への企業誘致 P R 企業誘致 P R 資料制作 企業誘致 P R 町の遊休施設を活用した食・農関連企業誘致事業	実績	R2	R3	R4	R5	R6
			34件	40件	44件	52件	
		当年度の K P I 達成状況					

産建部会の評価		意見等
現状どおり	5	○現状どおり ・ロケ地を活用する企業などに積極的に働きかけてほしい。
一部改善	1	・当町が近時、力を入れておられるイメージ戦略が定着してきており、相乗効果を狙った複合的な発信を積極的に継続されるべきと思う。
抜本的改善		○一部改善 ・PFAS（ピーファス）が全国で問題となっている。環境汚染の問題が無い企業を見極めて誘致していただきたいと思う。
		・遊休施設等の活用は食品衛生法の改正で漬物なども許可制となり、厳しい基準を満たす施設が義務づけられてハードルが高くなっていますので、農家も含めて製造加工場を容易に借りられる施設にしてほしいと思う。

事業名		起業・ベンチャービジネス育成事業		担当課		【商工観光課】	
K P I	地域資源活用型起業数（地域資源活用型起業家・ベンチャービジネス）	目標	R2	R3	R4	R5	R6
			20件	22件	24件	26件	28件
		実績	R2	R3	R4	R5	R6
34件	40件		44件	52件			
細事業	起業セミナー 起業個別相談（伴走支援） 地域探究ゼミ（次世代の創業機運醸成） ビジネスプランコンテスト（新規）	当年度のK P I 達成状況				達成	

産建部会の評価		意見等
現状どおり	6	○現状どおり ・カフェや民宿が増えてきている。 ・スタートアップの注目度は引き続き高く、受け皿として各種取組は効果的と思う。スタート後のフォローに関しては、各種機関との連携を高め、より充実したフォローアップ体制の構築が必要と思う。
一部改善		
抜本的改善		

事業名		新産業創出事業		担当課		【商工観光課】	
K P I	地域資源活用型産業数（新製品・新サービス）	目標	R2	R3	R4	R5	R6
			18件	21件	24件	27件	30件
細事業	起業・新事業創出支援補助金 工場見学会 高校生インターンシップ 高校生キャリアアップ講座 新事業創出支援パッケージ ビジネスプランコンテスト	実績	R2	R3	R4	R5	R6
			26件	32件	36件	38件	
		当年度のK P I 達成状況					

産建部会の評価	意見等
現状どおり 6	○現状どおり ・起業・VB育成事業と共に、町内の既存事業者に対するフォロー体制の充実が必要と思う。
一部改善	
抜本的改善	

事業名		担当課			【商工観光課】		
K P I	(関係人口) ふるさと応援寄付金申込者数	目標	R2	R3	R4	R5	R6
			1500人	2000人	3000人	4000人	5000人
		実績	R2	R3	R4	R5	R6
細事業	農商工連携マッチング、産学連携等による新規の地場特産品開発・プロモーション		6167人	7520人	12984人	18,465人	
		当年度のK P I 達成状況				達成	

産建部会の評価		意見等
現状どおり	6	○現状どおり ・開発された商品のデザイン力を高める支援もしてほしい。 ・現状の「京丹波」ブランドを活かした事業の発展に期待する。
一部改善		
抜本的改善		

総合計画審議会（創生戦略有識者会議）の評価と意見等

（イ）福祉サービス産業の活性化

事業名	福祉介護人材の確保対策事業	担当課		【福祉支援課】		
K P I	福祉介護事業所の新規就業者数（累計）	目標	R2	R3	R4	R5 R 6
			5人	5人	5人	5人 5人
細事業	福祉人材確保対策事業 介護福祉士育成修学資金貸付事業 地域自立生活支援事業	実績	R2	R3	R4	R5 R 6
			27人	35人	37人	集計中
		当年度のK P I 達成状況		達成		

福祉部会の評価		意見等
現状どおり	1	○一部改善 ・地域自立生活支援事業について、介護相談員に介護現場への訪問は利用者の満足度の確認や虐待防止の効果もあるため再開を望む。 ・地域自立生活支援事業は、受入側の事業所の意向を確認し、事業内容の検討が必要と思われる。 ・福祉現場で働く人材が慢性的に不足している。介護職員、看護師、ヘルパーの成り手がいない。この状態が改善されなければ、今後の介護保険料は納めているが、介護サービスが受けられない日が来る。危機感を持って対策に取り組む必要がある。
一部改善	3	
抜本的改善	1	
		○抜本的改善 ・相談員がデイサービスの現場を訪問されたときに居合わせた事が何度かある。限られた短い時間で多勢の利用に寄り添うことは不可能だ。抜本的な見直しが必要。どんなに優しい言葉で声掛けられても初めて会う人に「私はこんなに困っています」と言う人はいない。表面的なあいさつで終わる。

（ウ）農林業の成長産業化

事業名	京丹波町産木材活用促進事業	担当課		【農林振興課】		
K P I	京丹波町産木材使用住宅建築数（累計）	目標	R2	R3	R4	R5 R 6
			1	1	1	1 1
細事業	ぬく森のイスプレゼント事業 林業機械購入助成事業 間伐材運搬対策事業 森林資源循環利用促進事業	実績	R2	R3	R4	R5 R 6
			0	2	0	0
		当年度のK P I 達成状況		未達成		

産建部会の評価		意見等
現状どおり	6	○現状どおり ・ぬく森のイスは、町外向けに有償に、ふるさと産品として販売できないでしょうか？またイスに限らず、各種家具類に発展させてはいかがでしょうか。 ・間伐材を採油にシアロマオイルにしたり、チップにして販売したり、まだまだ活用の用途は様々あると思う。
一部改善		
抜本的改善		

事業名	バイオテクノロジーを活用した地域産業活性化事業	担当課		【農林振興課】		
K P I	地元産酒米使用数量	目標	R2	R3	R4	R5 R 6
			5930kg	6226kg	6537kg	6863kg 7206kg
細事業	バイオテクノロジーを活用した地域産業活性化事業	実績	R2	R3	R4	R5 R 6
			5665kg	5700kg	5160kg	5000kg
		当年度のK P I 達成状況		未達成		

産建部会の評価		意見等
現状どおり	6	○現状どおり ・副産物の酒粕の利活用も考えていきたい。 ・高額の費用のかかる分野でもあり、各種補助金確保に向けた事業者フォローの積極的な展開が必要と思う。 ・昨年の不作を考えると温暖化により酒米の品種変更も検討した方がよいのでしょうか。
一部改善		
抜本的改善		

事業名	ICTを活用したスマート農業導入支援事業	担当課		【農林振興課】		
K P I	農地集積率 （遊休農地の減少）	目標	R2	R3	R4	R5 R 6
			6%	9%	12%	15% 20%
細事業	I C T、ロボット、A I の技術実装の推進	実績	R2	R3	R4	R5 R 6
			8.88%	9.01%	9.69%	10.24%
		当年度のK P I 達成状況		達成		

産建部会の評価		意見等
現状どおり	5	○現状どおり ・補助金を付けて推進してほしい。 ・高額の費用のかかる分野でもあり、各種補助金確保に向けた事業者フォローの積極的な展開が必要と思う。
一部改善		
抜本的改善	1	
		○抜本的改善 ・スマート農業の機械等は高額な為、小規模農家にとっては導入が難しい。補助金事業の補助率を大幅に上げて農家の負担を無くしないと普及しにくいと考える。

総合計画審議会（創生戦略有識者会議）の評価と意見等

事業名		ICTを活用した有害鳥獣対策システム構築事業		担当課		【農林振興課】		産建部会の評価		意見等	
K P I	農地集積率 (遊休農地の減少)	目標	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり	5	○現状どおり ・高額のコストのかかる分野でもあり、各種補助金確保に向けた事業者フォローの積極的な展開が必要と思う。 ○抜本的改善 ・猿に関しては、現行のアンテナでは限界を感じている。地域での追い払い活動はしているものの被害は出続けている。作物だけではなく、家の雨樋(とけ)を壊して修理された方もいる。被害を抑えるためにも、GPSシステムの導入で猿の居場所の見える化をしてもらいたい。 それと、猿の檻は入っても脱出してしまうことが映像で解ってきている。改善をするとともにICT活用で入ったら知らせしてくれる機能などあれば有効かと思う。	
			6%	9%	12%	15%	20%	一部改善			
細事業	ICTの技術実装の推進	実績	R2	R3	R4	R5	R 6	抜本的改善	1		
			8.88%	9.01	9.69	10.24					
		当年度のK P I 達成状況		達成							

（エ）新規就農・就業者への総合的支援

事業名 農林業の担い手対策		担当課		【農林振興課】			産建部会の評価		意見等	
K P I	新規就農者・林業就業者数（累計）	目標	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり	5	○現状どおり ・更に充実した補助金を付けて実施してほしい。 ・スタートアップ事業者に対する、今後の事業発展を見据えたフォローが重要と思う。初心者でも成果が上げやすい農地の紹介等が必要と思う。 ・力を入れる事業なので増えるよう頑張ってもらいたい。 ○一部改善 ・「林業次世代人材投資事業」を新規事業にできないか。
			12人	14人	14人	14人	14人	一部改善	1	
			R2	R3	R4	R5	R 6	抜本的改善		
細事業	新規就農育成事業 就農研修資金償還金助成事業 農業次世代人材投資事業 京丹波町農業経営体確保・育成事業	実績	13人	14人	14人	16人				
			当年度のK P I 達成状況				達成			

基本目標2 京丹波町へのひとの流れづくり

（ア）移住・定住のトータルサポート

事業名		住み続けるまちづくり事業		担当課		【企画情報課 和知支所】		産建部会の評価		意見等	
K P I	助成制度活用による移住者数（累計）	実績	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり	4	○現状どおり ・事業終了で良いと思う。	
			19件	22件	26件	30件	34件	一部改善			
細事業	分譲地購入助成	実績	R2	R3	R4	R5	R6	抜本的改善	1		
			0件	0件	0件	0件					
		当年度のK P I 達成状況		未達成							

事業名		住みつなぐ空き家活用事業		担当課		【企画情報課】		産建部会の評価		意見等	
K P I	【参考として当該指標を表示】子育て世帯の移住数（助成制度活用による） 移住促進特別区域の認定数 助成制度活用による移住者数（累計）	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり	4	○現状どおり ・町内外の方に対しても「空き家バンク」の存在をもっと知ってもらう必要がある。 ・各道の駅などの情報公開をしてはどうか。 ・目標値以上の実績がでており、継続実施で良いと思う。 ○一部改善 ・昨年の実績に応じて目標値を上げる。 ・移住してきてようやく定着したのに空き家の所有者から出ていってほしいと言われるトラブルを何件も聞いている。 他の町に移住された方とかおり、移住してずっと京丹波町に住み続けてもらう事が大事だと思う。個人同士の問題だが、契約書のガイドラインの提供など何らかの対応策が必要かと思う。	
			10件	11件	11件	11件	11件	一部改善	2		
			R2	R3	R4	R5	R6	抜本的改善			
細事業	京丹波町空き家情報バンク 京丹波町移住促進事業	実績	10件	10件	10件	10件					
			10件	10件	10件	10件					
		当年度のK P I 達成状況		未達成							

総合計画審議会(創生戦略有識者会議)の評価と意見等

事業名	お試し居住による段階的移住の促進	担当課			【企画情報課】		
K P I	お試し住宅の整備	目標	R2	R3	R4	R5	R6
			2件	2件	2件	2件	2件
		実績	R2	R3	R4	R5	R6
0件	0件		0件	0件			
細事業	質美移住体験住宅の活用推進 お試し住宅の整備及び運用	当年度のK P I 達成状況				未達成	

産建部会の評価		意見等
現状どおり	5	○現状どおり ・関係人口増加から移住者／定住者増加につながるような施策の積極展開が必要と思う。 ・地区で雰囲気がちがうので、移住体験できる場を和知地区、丹波地区、瑞穂地区にそれぞれ整備するのが望ましい。 ○一部改善 ・如何に体験してもらうか？が大事。イベント参加の前日、前後で体験住宅を活用してもらえるのではないか。
一部改善	1	
抜本的改善		

事業名	定住化促進に向けた地域の受入体制構築	担当課			【企画情報課】		
K P I	田舎ぐらしナビゲーターの配置	目標	R2	R3	R4	R5	R6
			19件	20件	20件	20件	20件
		実績	R2	R3	R4	R5	R6
細事業	地域提案書や集落の教科書等の地域案内資料作成 京の田舎ぐらしナビゲーターの設置及び情報共有の仕組みづくり		21件	24件	24件	22件	
		当年度のK P I達成状況					達成

産建部会の評価		意見等
現状どおり	5	○現状どおり ・都会生活から田舎暮らしへ、スムーズな移行が出来るようなフォローの積極展開が必要と思う。
一部改善	1	○一部改善 ・ナビゲーターの位置づけの確認が必要。ナビゲーター同士の情報交換、移住者さんとの交流会と考える。
抜本的改善		

(イ) 食実幸健 食の郷●京丹波の推進

事業名		フードツーリズム推進プロジェクト事業		担当課		【商工観光課】			
K P I	【代表】関係人口（ふるさと納税）	目標	R2	R3	R4	R5	R 6		
	ご当地メニュー開発数（累計） 農園利用区画数		1000人	1500人	2000人	3000人	4400人		
			R2	R3	R4	R5	R 6		
細事業	食の観光PR 観光PR 活動観光シンポジウム ロケ弁プロジェクト 味夢の里隣接ホテルとの連携 光秀公ゆかりの地PR	実績	6167件	7520件	12984件	18,465件			
	当年度のK P I 達成状況					達成			

産建部会の評価		意見等
現状どおり	5	○現状どおり ・マリオット宿泊者のツアーメニューを更に増やしてほしい。 ・目標を上回る実績の事業もあり、引続き積極的な事業展開に期待する。
一部改善	1	○一部改善 ・観光シンポジウムは、初期の目的を達成したため終了しており、別の形式で観光PRを行う必要がある。
抜本的改善		・ロケ弁プロジェクトは、6月に大河ドラマロケがあり、それに合わせて町内店舗さんにお弁当を提供を受けている。

事業名	新たな魅力づくりプロジェクト事業	担当課			【商工観光課】		
K P I	【代表】観光ファンクラブ会員数 関係人口（農園等利用者数）	目標	R2	R3	R4	R5	R6
			240人	280人	320人	360人	400人
		実績	R2	R3	R4	R5	R6
3104人	200人		200人	620人			
細事業	【代表】観光ファンクラブ会員数 関係人口（農園等利用者数）	当年度のK P I 達成状況				未達成	

産建部会の評価		意見等
現状どおり	4	○現状どおり ・サイクリングマップを全町域に広げてほしい。 ・目標を上回る実績の事業もあり、引続き積極的な事業展開に期待する。 ○一部改善 ・レンタサイクル事業は、電車利用で街を訪れる方に受けたレンタルも考えるべき。（JR和知、下山）ただ、管理体制も並行して考えなければならない。 ・もっとロケ地誘致に力をいれるべき。
一部改善	2	
抜本的改善		

総合計画審議会（創生戦略有識者会議）の評価と意見等

（ウ）地元学生定着促進プランの推進

事業名		地元学生定着促進事業（公共施設利活用、空き家対策と連携）		担当課		【企画情報課、教育委員会】		総務文教部会の評価		意見等	
K P I	地元学生の町内雇用・定住数（累計）	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり	1	○現状どおり ・人材確保に努めていただきたい。町内スポーツの活性化に励んでいただきたい。 ○一部改善 ・若者の定住には、雇用はもちろん、住宅などの支援も一層必要な時代である。 ・瑞穂中学校の講師人材がなく、未実施とのことで見直しが必要かと思う。	
			18人	18人	19人	19人	20人	一部改善	2		
		実績	R2	R3	R4	R5	R6	抜本的改善			
5人	3人		3人	集計中							
細事業	京丹波町塾 スポーツ塾	当年度のK P I 達成状況					未達成				

（エ）スポーツ観光等の推進

事業名		京丹波町ホストタウン構想推進事業		担当課		【社会教育課】		総務文教部会の評価		意見等	
K P I	スポーツ観光の受け入れ数	目標	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり	2	○一部改善 ・ホッケー、カヌーの町の知名度アップが課題である。	
			68人	70人	70人	72人	72人	一部改善	1		
		実績	R2	R3	R4	R5	R 6	抜本的改善			
27人	28人		50人	61人							
細事業	ホストタウン構想 地域おこし協力隊設置事業 海洋センター事業	当年度のK P I 達成状況				未達成					

基本目標3 地域総がかりで育む子育てからひとづくり

(ア) 総合的な少子化対策の推進

事業名		産前・産後サポート事業		担当課		【健康推進課】	
K P I	育児について相談する人がいる保護者の割合	目標	R2	R3	R4	R5	R6
			90%	90%	95%	100%	100%
		実績	R2	R3	R4	R5	R6
細事業	妊娠届出時の面談 マタニティ・産後ヨガ教室 ベビーマッサージ教室 妊婦・乳幼児相談 新生児継続訪問 産後ケア事業	97.50%		98.30%	97.40%	84.40%	
		当年度の K P I 達成状況					達成

福祉厚生部会の評価		意見等
現状どおり	2	○現状どおり ・出生数は減少しているが、手厚いサポートはぜひ継続してほしい。 ○一部改善 ・どの取り組みも素晴らしいため、その広報方法について検討いただきたい。例えば、事業の様子を撮影し、自主放送番組やホームページで伝えるなどして「子育てにやさしい町」のアピールに活用する。
一部改善	1	
抜本的改善		

事業名		出会いサポート事業		担当課		【企画情報課】	
K P I	出会いサポート事業利用者数	目標	R2	R3	R4	R5	R6
			40人	40人	40人	40人	40人
		実績	R2	R3	R4	R5	R6
0人	0人		0人	9人			
細事業	出会いサポート事業	当年度のK P I 達成状況				未達成	

産建部会の評価		意見等
現状どおり	1	○一部改善 ・参加者を増やすために努力すべき。 ・マッチングアプリ提供企画事業者と連携し、かつ観光資源と連携したイベントやツアーの開催により、出会いサポートするだけでなく、移住／定住に結ぶつような事業に発展させてはどうか。 ・農業体験を取り入れてもらい、「種まき→植え付け→管理→収穫→調理する。」の一連の流れで参加してもらい徐々にお互いを知ってもらって距離を縮めてもらう感じのはどうでしょうか。カップル成立したら、移住もサポートするなど。マッチングアプリの企業とコラボなども面白いかも。 ○抜本的改善 ・SNSを使用した取り組みに変えてはどうか。
一部改善	4	
抜本的改善	1	

事業名		地域子育て支援センター事業		担当課		【子育て支援課】		
K P I	子育て支援者数	目標	R2	R3	R4	R5	R6	
			11人	15人	20人	22人	25人	
		実績	R2	R3	R4	R5	R6	
8人	8人		8人	9人				
細事業	子育て支援センター事業（ひろば型・拠点型）	当年度のK P I 達成状況					未達成	

福祉厚生部会の評価		意見等
現状どおり	3	○現状どおり ・親子通所事業もあり、親にとっても通所困難への不安の軽減につながっていると思う。 ○一部改善 ・出産のため里帰りしている方も利用できるのか？できないのであれば、利用できるように改善してほしい。
一部改善	1	
抜本的改善		

事業名		学童保育事業の充実		担当課		【学校教育課】	
K P I	学童保育の利用者数	目標	R2	R3	R4	R5	R6
			120人	120人	120人	120人	120人
		実績	R2	R3	R4	R5	R6
118人	129人		120人	152人			
細事業	学童保育事業	当年度のK P I 達成状況				達成	

総務文教部会の評価		意見等
現状どおり	1	○現状どおり ・支援体制の強化をお願いしたい。 ○一部改善 ・シルバー人材などの活用も課題である。 ・学童保育の利用者数が増加しており、支援員の体制など、早急な改善をお願いしたい。 ○抜本的改善 ・待機児童がいる。
一部改善	2	
抜本的改善	1	

総合計画審議会(創生戦略有識者会議)の評価と意見等

（イ）多様な教育機会の充実

事業名「笑がおで食育」推進事業		担当課			【健康推進課、学校教育課】		
K P I	食育推進連絡会の実施	目標	R2	R3	R4	R5	R6
			1回	1回	1回	1回	1回
		実績	R2	R3	R4	R5	R6
1回	1回		1回	1回			
細事業	学校給食事業 食育推進連絡会 養護教諭との連携 学校給食事業 食育推進事業	当年度のK P I 達成状況				達成	

総務文教/福祉厚生部会の評価		意見等
現状どおり	3	○現状どおり ・食育を推進することで健全な心身が豊かな人間性を育むためには、重要である。 ・小中学校はもちろん、こども園の給食でも「京丹波だいすき給食」を実施しており、幼少期から地域の食材について関心を持つ取り組みはぜひ継続してほしい。 ○一部改善 ・年3回というのは少ないのではないか。
一部改善	1	
抜本的改善		

事業名		担当課		【子育て支援課】		
K P I	ライフデザイン教育推進事業参加	目標	R2 17%	R3 20%	R4 35%	R5 35%
		実績	R2 0%	R3 0%	R4 0%	R5 0%
細事業	ライフデザイン教育 (コロナ禍のため事業実施)	当年度のK P I 達成状況			未達成	

福祉厚生部会の評価		意見等
現状どおり	2	○現状どおり ・よい取り組みだと思う。今年度こそは実施していただきたい。
一部改善	1	・コロナも5類になったこともあり、今年度は事業が行えることを希望する。
抜本的改善	1	○一部改善 ・良い取り組みなので、町内すべての中学校で実施すること。
		○抜本的改善 ・就学、就職、結婚、出産、子育てなども併せて、将来の夢や目標を決める情報を提供したり、考える機会を持たせる取り組みをぜひ実施してほしい。（セミナーやワークショップ、CATVでの番組制作、冊子の作成など）

事業名		担当課		【学校教育課】			
K P I	学校支援地域本部事業の実施校数	目標	R2	R3	R4	R5	R6
			3校	3校	3校	3校	3校
		実績	R2	R3	R4	R5	R6
			5校	5校	4校	5校	
細事業	地域学校協働本部事業	当年度のK P I 達成状況				達成	

総務文教部会の評価		意見等
現状どおり	1	○一部改善 ・郷土愛が育まれる活動の充実を。 ・瑞穂中学校が未実施のため、他校のように学びの機会を与えてあげてほしい。
一部改善	2	
抜本的改善		

事業名		京丹波町塾連携		担当課			【企画情報課 教育委員会】		
K P I	子育て世帯数（就学前）	目標	R2	R3	R4	R5	R6		
			316世帯	317世帯	318世帯	319世帯	320世帯		
		実績	R2	R3	R4	R5	R6		
			290世帯	280世帯	270世帯	234世帯			
細事業	京丹波町塾	当年度のK P I 達成状況					未達成		

総務文教部会の評価		意見等
現状どおり	1	○現状どおり ・人材確保をお願いしたい。学習の機会を設けることは大切である。
一部改善	2	○一部改善 ・講師の人材確保が急務。
抜本的改善		

総合計画審議会(創生戦略有識者会議)の評価と意見等

事業名		木育スタートアップ事業		担当課		【学校教育課】			
K P I	子育て世帯数（就学前）	目標	R2	R3	R4	R5	R6		
			316世帯	317世帯	318世帯	319世帯	320世帯		
		実績	R2	R3	R4	R5	R6		
			290世帯	280世帯	261世帯	234世帯			
細事業	木育のスタートアップ（木にふれる・木と遊ぶ・木に学ぶ）	当年度のK P I 達成状況					未達成		

福祉厚生部会の評価		意見等
現状どおり	3	○現状どおり ・今年はカンナくずを利用した木のコースージュづくりなど、毎年色々と考えていただいて木育に繋がっていると思う。
一部改善	2	○一部改善 ・小中学生に広めてはどうか。
抜本的改善		・「木育」・木を感じられる常設館のような物があればいい。

(ウ) 子ども・子育て支援の充実

事業名	多子軽減負担（第3子保育料等無償化）	担当課			【子育て支援課】		
K P I	子育て世帯数（就学前）	目標	R2	R3	R4	R5	R6
			316世帯	317世帯	318世帯	319世帯	320世帯
		実績	R2	R3	R4	R5	R6
290世帯	280世帯		261世帯	234世帯			
細事業	第3子無償化事業	当年度のK P I 達成状況				未達成	

福祉厚生部会の評価		意見等
現状どおり	3	○抜本的改善 すべての児童に無償化の方向がいいのでは。第3子の家庭は少ないと思われるがどうか。 ○質問 ・無償化事業の終了に伴い、令和7年度以降は有償に戻るとのことか。
一部改善		
抜本的改善	1	

事業名	子育て応援助成金	担当課			【子育て支援課】		
K P I	子育て世帯数（就学前）	目標	R2	R3	R4	R5	R6
			316世帯	317世帯	318世帯	319世帯	320世帯
		実績	R2	R3	R4	R5	R6
290世帯	280世帯		261世帯	234世帯			
細事業	子育て応援助成金	当年度のK P I 達成状況				未達成	

福祉厚生部会の評価		意見等
現状どおり	4	○一部改善 ・事業内容について、不十分。精査できているのか。ニーズを把握できているのか。
一部改善	1	
抜本的改善		

事業名		高校生等医療費助成		担当課			【住民課】		
K P I	高校生等医療費受給者数	目標	R2	R3	R4	R5	R6		
			170人	170人	170人	170人	170人		
		実績	R2	R3	R4	R5	R6		
169人	161人		159人	151人					
細事業	高校生等医療費助成事業	当年度のK P I 達成状況					未達成		

福祉厚生部会の評価		意見等
現状どおり	5	○現状どおり ・慢性疾患があり、毎月医療費が発生している家庭にとって大変ありがたい。
一部改善		
抜本的改善		

総合計画審議会(創生戦略有識者会議)の評価と意見等

事業名	子育て基金の創設（ふるさと納税との連携）	担当課		【企画情報課】			
K P I	子育て基金積立額	目標	R2	R3	R4	R5	R6
			10百万	12百万	14百万	14百万	14百万
細事業	ふるさと応援寄附金事業	実績	R2	R3	R4	R5	R6
			40百万	40百万	41百万	59百万	
		当年度のK P I 達成状況				達成	

総務文教部会の評価		意見等
現状どおり	2	○現状どおり ・教育振興対策事業を充実させるために推進してほしい。
一部改善	1	○一部改善 ・返礼品の個性ある充実を。
抜本的改善		

事業名		思春期サポート事業		担当課		【子育て支援課】		
K P I	子育て世帯数（就学前）	目標	R2	R3	R4	R5	R6	
			316世帯	317世帯	318世帯	319世帯	320世帯	
			R2	R3	R4	R5	R6	
細事業	思春期サポート	実績	290世帯	280世帯	261世帯	234世帯		
			当年度のK P I 達成状況					未達成

福祉厚生部会の評価		意見等
現状どおり	5	○現状どおり ・学校などに行きにくくなってからではなく、気軽に相談できる場所になればと思う。 ・二次障害を阻止できるよう「こういう相談場所」があることを十分アナウンスし、専門の相談員がしっかりサポートする仕組みを維持してほしい。
一部改善		
抜本的改善		

基本目標4 豊かな暮らしを持続可能にするまちづくり

(ア) 地域と地域を結ぶネットワーク形成

事業名		担当課			【企画情報課】		
K P I	インターネット接続サービス利用数	目標	R2	R3	R4	R5	R6
			3408				3500
		実績	R2	R3	R4	R5	R6
			3408	3417	-	-	
細事業	インターネット接続サービス 自主放送番組の充実	当年度のK P I 達成状況				達成	

総務文教部会の評価		意見等
現状どおり	2	○現状どおり ・地域に密着した事業となっている。
一部改善		○抜本的改善 ・メリハリのあるCATVの番組づくりを。
抜本的改善	1	

事業名		地域公共交通ネットワーク形成		担当課		【企画情報課】	
K P I	循環バスの運行本数	目標	R2	R3	R4	R5	R6
			0本	0本	0本	0本	2本
細事業	現行路線バス利用向上事業 地域公共交通ネットワーク計画策定	実績	R2	R3	R4	R5	R6
			0本	0本	3本	1本	
		当年度のK P I 達成状況		達成			

産建部会の評価		意見等
現状どおり	6	○現状どおり ・丹波マークスに役場の出張所のような施設があると便利なのではないか。 ・町内バス各路線／事業者路線の接続／連携を強く意識して、町内全体の循環性を高めることで、町内在住者だけでなく来町者の行動フォローが高まるような運用が必要と思う。
一部改善	0	
抜本的改善		

総合計画審議会(創生戦略有識者会議)の評価と意見等

事業名		買物支援ネットワーク形成		担当課		【企画情報課・福祉支援課】		産建部会の評価		意見等	
K P I	買物支援サービス利用者数	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり	6	○現状どおり ・上述運用と併せて買物支援との連携も高まるような運用を考るべきと考える。	
			1600人	1650人	1700人	1750人	1800人	一部改善			
		実績	R2	R3	R4	R5	R6	抜本的改善			
細事業	買物支援バス運行 商店組織による高齢者宅配サービス及び出張販売（新規）		541人	430人	1020人	897人					
		当年度のK P I 達成状況					未達成				

(イ) 健康づくり・地域包括ケアシステム構築の推進

事業名		医師等確保推進事業		担当課		【医療政策課】		福祉厚生部会の評価		意見等	
K P I	介護予防事業の実施箇所数	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり	4	○現状どおり ・医師を目指す者には、町全体で支援したい。 ○一部改善 ・奨学金等貸与事業は、若いうちから医師を目指すきっかけにもなると思うため、中学生への広報などが必要では。	
			76集落	77集落	78集落	79集落	80集落	一部改善	1		
実績	R2	R3	R4	R5	R6	抜本的改善					
								66集落	66集落		
細事業	医師確保事業 医師確保奨学金等貸与事業	当年度のK P I 達成状況				未達成					

事業名		健診事業		担当課		【健康推進課】		福祉厚生部会の評価		意見等	
K P I	特定健康診査受診率	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり	3	○現状どおり ・若い世代は個別検診ができることを知らない人が多い印象。個別検診の周知が必要かと思う。（インスタグラムなどの活用） ○一部改善 ・日曜検診の現状はどうかかわからないが、少ないなら見直しが必要と思う。 ・子宮がん、乳がん検診の毎年実施を希望する。	
			57%	58%	59%	60%	60%	一部改善	2		
細事業	総合健診（基本健診＋各種がん検診） 個別検診(子宮がん・乳がん・歯科健診) 日曜健診 尿中塩分測定	実績	R2	R3	R4	R5	R6	抜本的改善			
			54%	46.10%	47.50%	集計中					
		当年度のK P I 達成状況					未達成				

事業名	地域包括ケアシステム構築推進事業	担当課		【福祉支援課】					福祉厚生部会の評価		意見等	
K P I	介護予防事業の実施箇所数	目標	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり	5	○現状どおり ・現状を維持継続し、要介護者を減らす重要な取り組みだと思う。		
			76集落	77集落	78集落	79集落	80集落	一部改善				
			R2	R3	R4	R5	R 6	抜本的改善				
細事業	地域介護予防活動支援事業 介護予防普及啓発事業 生活支援・介護予防サービスの基盤整備事業 認知症地域支援・ケア向上事業 認知症サポーター養成事業 家族介護支援事業 認知症初期集中支援推進事業	実績	66集落	66集落	66集落	61集落						
			当年度のK P I 達成状況									未達成

総合計画審議会（創生戦略有識者会議）の評価と意見等

事業名		健康で長生きするぞ事業		担当課		【健康推進課】		福祉厚生部会の評価		意見等	
K P I	特定健康診査受診率	目標	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり	5	○現状どおり ・健診、指導に加え、運動習慣をつける取り組みが行われていることは、とても良いと思う。	
			57%	58%	59%	60%	60%	一部改善			
			R2	R3	R4	R5	R 6	抜本的改善			
細事業	特定健診・特定保健指導事業	実績	54%	46.10%	47.50%	集計中					
			当年度のK P I 達成状況				未達成				

(ウ) 多世代交流拠点整備の推進

事業名		「道の駅」地域拠点機能強化事業（森の京都関連事業）		担当課		【商工観光課】		産建部会の評価		意見等	
K P I	京丹波町の交流人口を令和6年度に4,900千人に拡大する。	目標	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり	4	○現状どおり ・道の駅を取り巻く、企業や学校との連携を更に強化してほしい。 ○一部改善 ・道の駅が4つあるのだから、4回行うべき。 ・町内に4つの道の駅が存在する強みを活かし、より連携を強めたイベントやプロジェクトの実施し、周遊による活用 に取組むべきと考える。「マークス」の再生に真剣に取り組むべきではないか？（事業者任せが著しい状況では？）	
			4500千人	4600千人	4700千人	4800千人	4900千人	一部改善	2		
			R2	R3	R4	R5	R 6	抜本的改善			
細事業	京丹波町道の駅連絡協議会 食の京丹波活性化プロジェクト 道の駅連絡協議会による周遊パンフレットを 配架・周遊動画のPR強化	実績	2994千人	3414千人	3870千人	4141千人					
			当年度のK P I 達成状況				未達成				

事業名		畑川ダム周辺整備事業（森の京都関連事業）		担当課		【土木建築課】		産建部会の評価		意見等	
K P I	京丹波町の交流人口を令和6年度に4,900千人に拡大する。	目標	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり	4	○現状どおり ・ダム湖周遊道路の整備や生息生物（カエルなど）を活かした公園化を考じてみてはどうでしょうか。 ○一部改善 ・ダム周辺の景観を生かした公園を整備したらよい。 ○抜本的改善 ・人口減少なので利用者数も限られると思うのでよく考えてほしい。	
			4500千人	4600千人	4700千人	4800千人	4900千人	一部改善	1		
			R2	R3	R4	R5	R 6	抜本的改善	1		
細事業	畑川ダム周辺整備事業	実績	2994千人	3414千人	3870千人	4141千人					
			当年度のK P I 達成状況				未達成				

事業名		丹波自然運動公園周辺整備事業（森の京都関連事業）		担当課		【土木建築課】		産建部会の評価		意見等	
K P I	京丹波町の交流人口を令和6年度に4,900千人に拡大する。	目標	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり	6	○現状どおり ・丹波自然運動公園を核とした、町内アクセスの向上が必要と考える。	
			4500千人	4600千人	4700千人	4800千人	4900千人	一部改善	0		
			R2	R3	R4	R5	R 6	抜本的改善			
細事業	町道蒲生野中央線道路改良事業	実績	2994千人	3414千人	3870千人	4141千人					
			当年度のK P I 達成状況				未達成				

総合計画審議会(創生戦略有識者会議)の評価と意見等

事業名		地域ふるさと再生事業		担当課		【土木建築課】		産建部会の評価		意見等	
K P I	民宿の設置戸農家数（累計）	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり	5	○一部改善 ・地域ふるさと再生事業を和知地区以外でも利用できる可能性はないか。 ・「和知駅」に近接する町施設「和知ふれあいセンター」を『鉄道が真直に見える』、鉄道・駅・駅前の歴史・町内生活伝える文化博物館（ex. 鉄道模型ジオラマを設置するとか）に再生させてはどうか？国定公園施設は知名度向上の積極的な取組が必要ではないか。	
			-		1戸		1戸	一部改善	1		
		実績	R2	R3	R4	R5	R6	抜本的改善			
-	3戸		2戸	2戸							
細事業	駅再生プロジェクト 国定公園施設整備事業	当年度のK P I 達成状況				-					

(エ) 安全な生活基盤整備

事業名	効果的な道路等維持管理事業	担当課		【土木建築課】				産建部会の評価		意見等	
K P I	道路施設の修繕件数	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり	6	○現状どおり ・コストもかかり大変な事業であるが、重要性に緩急をつけ、継続的持続的な事業展開が必要と考える。	
			60件	60件	60件	60件	60件	一部改善	0		
		実績	R2	R3	R4	R5	R6	抜本的改善			
54件	40件		40件	64件							
細事業	道路維持工事 交通安全施設整備工事 道路維持管理システム構築業務	当年度のK P I 達成状況				未達成					

事業名		橋梁維持修繕事業		担当課		【土木建築課】		産建部会の評価		意見等	
K P I	橋梁の修繕率	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり	6	○現状どおり ・コストもかかり大変な事業であるが、重要性に緩急をつけ、継続的持続的な事業展開が必要と考える。	
			10%	20%	30%	40%	50%	一部改善			
			R2	R3	R4	R5	R6	抜本的改善			
細事業	橋梁修繕工事 橋梁点検業務	実績	30%	85%	88%	88%					
			当年度のK P I 達成状況				達成				

事業名		公営住宅維持修繕事業		担当課		【土木建築課】					産建部会の評価		意見等	
K P I	町営住宅の長寿命化に向けた改善戸数	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり	4	○一部改善 ・若者が住みやすいように改築した方がよい。 ・入居条件を可能な限り緩和する反面、利用料や補助水準を見直し、入居者／利用者の増加に取組むと共に収益性にも目を向ける必要があると思う。 ・空き家が目立ちますが、条件変更や、他の利用法も視野に入れて検討した方がよいのではないか。				
			12戸	9戸	12戸	2戸	14戸	一部改善	2					
		実績	R2	R3	R4	R5	R6	抜本的改善						
0戸	0戸		0戸	0戸										
細事業	町営住宅改善工事	当年度のK P I 達成状況					未達成							

総合計画審議会（創生戦略有識者会議）の評価と意見等

（オ）「災害の少ないまち」での防災まちづくり

事業名	地域防災力向上事業	担当課		【総務課】			総務文教部会の評価	意見等	
K P I	【代表】消防団員数 自主防災組織数	目標	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり	○一部改善 ・ 公民館の耐震化にも予算配分を。
			850人	850人	850人	850人	850人	一部改善	
		実績	R2	R3	R4	R5	R 6	抜本的改善	
785人	768人		716人	694人					
細事業	消防団活動運営事業 公民館等集会所耐震化事業 原子力災害住民避難訓練 自主防災組織育成事業	当年度のK P I 達成状況				未達成			

（カ）持続可能な地域（ふるさと）づくりの推進

事業名		再生可能エネルギー推進事業		担当課		【農林振興課】		産建部会の評価		意見等	
K P I	バイオマス関連施設就業者数（林業関係者含む累計）	目標	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり	5	○現状どおり ・ 既存施設やプロジェクトのブラッシュアップを継続的に実施し、目標達成を目指すべきと考える。 ○一部改善 ・ 循環利用プロジェクトについては、早く見切りをつけた方がよいのではないかと。	
			1人	1人	1人	1人	1人	一部改善	1		
細事業	森林資源のフル活用プロジェクト 食と農とエネルギーの循環利用プロジェクト	実績	R2	R3	R4	R5	R 6	抜本的改善			
			3人	4人	4人	4人					
		当年度のK P I 達成状況		達成							